

メディア表現

受 験 番 号

解答に際しての注意事項

（ 9 枚中 1 枚目）

注意：問題は、必答問題を3問すべて、選択問題を3問から2問選択して解答すること。

解答に際しての注意事項

- (1) 必答問題：3 問（問題Ⅰ、問題Ⅱ、問題Ⅲ）すべてを解答すること。
- (2) 選択問題：3 問（問題Ⅳ、問題Ⅴ、問題Ⅵ）から 2 問選択して解答すること。
- (3) 各問題の解答は問題・解答紙に直接記入しなさい。

選択問題回答表（選択した 2 つの問題に○を記入しなさい）

問題Ⅳ	問題Ⅴ	問題Ⅵ

※この用紙は解答紙と一緒に提出しなさい。

メディア表現

受 験 番 号

必答問題

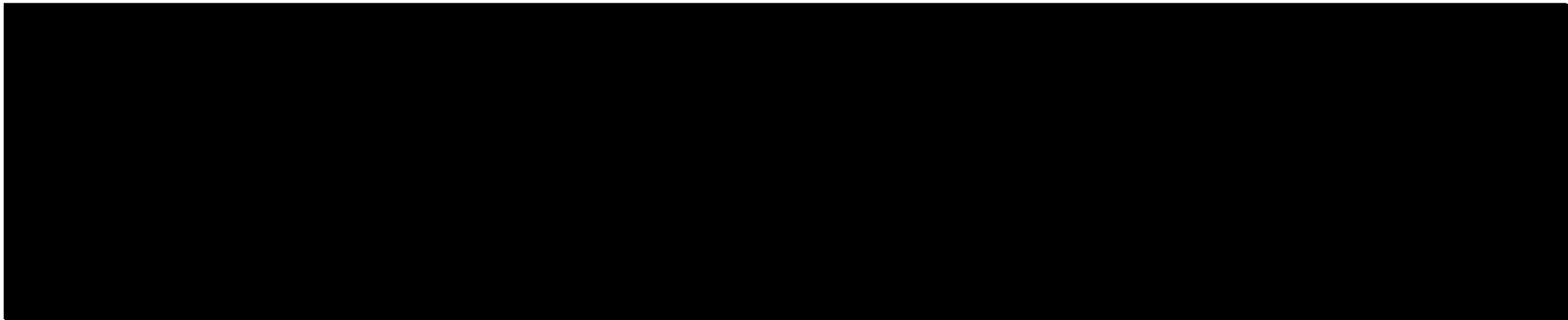
(9 枚中 2 枚目)

必答問題

3 問（Ⅰ～Ⅲ）をすべて解答しなさい（60 点/200 点中）

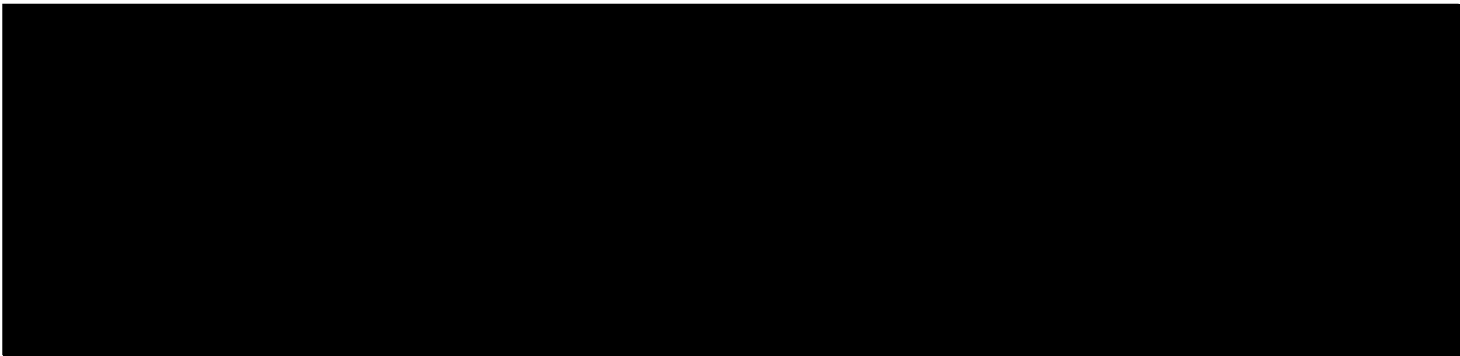
必答問題Ⅰ

問題 芸術家と科学者に関する文章を読み、問いに答えなさい。



ジョン・マエダ「芸術家と科学者：違いよりも共通点の方が多い」2013 年

(問1) 下線部(a)について、以下の 3 つのアート作品と関連する語句を線で繋げなさい。(10 点)



●

●

●

●

●

●

「バイオアート」

「バウハウス」

「ルネサンス」

(問2) 下線部(b) について、芸術家と科学者のコラボレーションによる新たな創造性に関するあなたの考えを書きなさい。(10 点)



必答問題

メディア表現

受 験 番 号

（ 9 枚中 3 枚目）

必答問題

3 問（Ⅰ～Ⅲ）をすべて解答しなさい（60 点/200 点中）

必答問題Ⅱ

1. 以下の 8 つの語句から 2 つ選び、それぞれについてできるだけ詳しく説明をしなさい。（各 10 点）

選んだ語句を 内に記述してから論じること。

- (1) 印刷方式の分類 (2) レイアウトの 4 原則「近接」「整列」「反復」「対比」 (3) 黄金分割
(4) ICAO（国際民間航空機関）のピクトグラム (5) サイン計画 (6) UI デザイン
(7) IA（インフォメーションアーキテクチャー） (8) ネットにおける購買行動モデル

メディア表現

受 験 番 号

必答問題

(9 枚中 4 枚目)

必答問題

3 問 (I ~Ⅲ) をすべて解答しなさい (60 点/200 点中)

必答問題Ⅲ

1. CM 制作における「クロスメディア」の活用について、WEB と連携した事例をあげて説明しなさい。(10 点)

2. プロジェクションマッピング効果的な表現について、必要とされる知識や技術、表現技法など、以下の 5 つのキーワードをすべて用いて説明しなさい。(10 点)

キーワード: 【形状】【立体感】【陰影】【ビューポイント (視点)】【パースペクティブ】

メディア表現

受 験 番 号

選択問題

（ 9 枚中 5 枚目）

※選択問題 3 問（Ⅳ～Ⅵ）から 2 問を選んで解答しなさい。（140 点/200 点中）

選択問題Ⅳ（Ⅳ-1, Ⅳ-2）

Ⅳ-1. 次にあげる A 群、B 群、C 群の語句のうち、各群の中からそれぞれ一つずつ選び、説明しなさい。

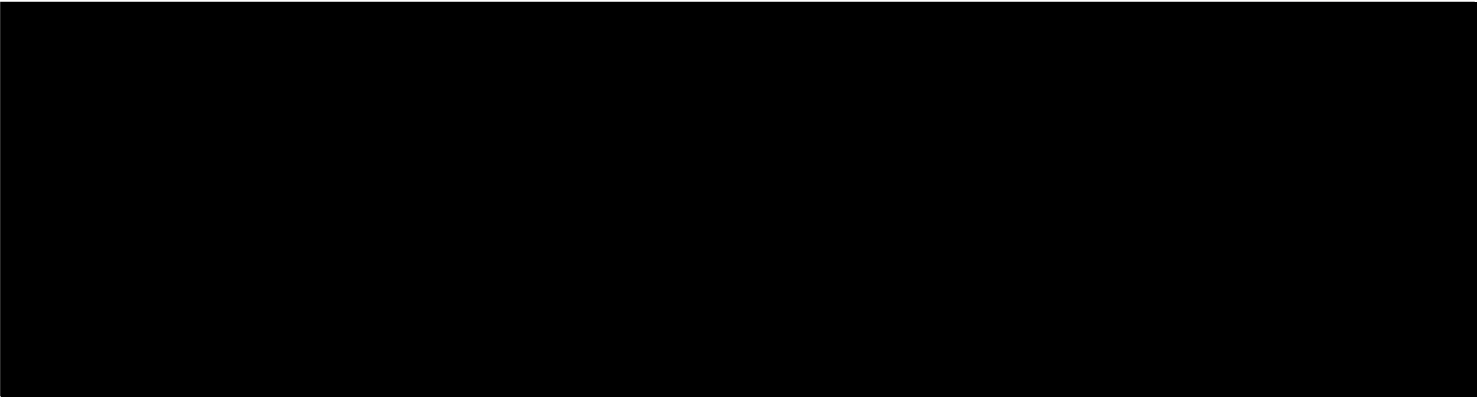
選んだ語句を 内に記述してから論じること。

A 群：「インスタレーション」、「関係性の美学」、「サイト・スペシフィック」から、一つを選んで説明しなさい。（20 点）

B 群：「サウンドアート」、「NFT アート」、「インタラクティブアート」から、一つを選んで説明しなさい。（20 点）

C 群：「グラフィティ」、「サブカルチャー」、「人新世」から、一つを選んで説明しなさい。（20 点）

Ⅳ-2. ジェームス・タレル（1943 年～）の作品に○をつけなさい。（10 点）



（ ）

（ ）

（ ）

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

選択問題

メディア表現

受 験 番 号

（ 9 枚中 6 枚目）

選択問題 V（V-1～V-3）

V-1. 下記 A のピクトグラムは「すべての障害者を対象」とし、国際リハビリテーション協会により 1960 年代に策定された国際シンボルマークのピクトグラムです。B のピクトグラムは、A のピクトグラムへの批判的対応として、2010 年代に米国で作成され、米国の一部地域にて実装されたピクトグラムです。2 つのピクトグラムを比較し、それぞれのピクトグラムについて記号表現の観点から考えられる、ポジティブな点とネガティブな点を書きなさい。またこの 2 つのデザインを踏まえて、「障害者」や「Accessible(アクセシビリティ対応)」を表すピクトグラムはどのようにデザインされるべきか、あなたの考えを書きなさい。(20 点)



A



B

ピクトグラムの種類	ポジティブな点	ネガティブな点
A		
B		

「障害者」や「Accessible」を表すピクトグラムは、どのようにデザインされるべきか

メディア表現

受 験 番 号

選択問題

（ 9 枚中 7 枚目）

V-2. WEB デザインとグリッドシステムとの親和性について論述しなさい。(20 点)

V-3. DESIGN という文字（大文字／小文字はどちらでもよい）でロゴマークをタイプの異なる 3 案作成し、3 つのタイプについて説明しなさい。図案は各枠に 1 案、丁寧に描画すること。3 つのタイプの説明は枠下の空欄に記述すること。(30 点)

[3 つのタイプの説明]

メディア表現

受 験 番 号

選択問題

（ 9 枚中 8 枚目）

選択問題VI (VI-1～VI-4)

VI-1. ディズニーのアニメーター、フランク・トーマスとオリイ・ジョンストンはその著書「The Illusion of Life」で、キャラクターに命を吹き込む 12 の法則について言及している。この 12 の法則の中で次の法則について説明しなさい。(20 点)

① Anticipation

②Exaggeration

VI-2. 客観的な撮影手法と主観的な撮影手法について、説明しなさい。(15 点)

メディア表現

受 験 番 号

選択問題

（ 9 枚中 9 枚目）

VI-3. Web 広告の効果的表現などで用いられている技法「シネマグラフ（Cinemagraph）」について、【視覚表現における特徴】および【制作手法】を説明しなさい。（20 点）

【視覚表現における特徴】

【制作手法】

VI-4. 下のイメージは、ライトペインティング技法を用いたものである。このイメージを作成するためにどのような撮影方法、制作手順が考えられるか説明せよ。（15 点）

